

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年12月25日（金）17:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから12月25日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。本日は少ないです。

1番の原子力規制委員会です。

(1)第48回原子力規制委員会。こちらは1月6日水曜日の10時半からのものとなります。議題は2つございます。

議題1、原子力発電所の新規制基準適合性審査の状況について。こちらは実用発電用原子炉に関する最新の新規制基準適合性審査の状況について、四半期に一度、委員会に報告をするものです。

議題の2です。「継続的な安全性向上に関する検討チーム」における検討状況について。こちらは検討チームにおける第6回までの検討状況を報告するとともに、委員の間で意見交換を行うものです。

続きまして、2番の審査会合、会見の関係でございます。

1月8日金曜日、(2)大飯3号機加圧器スプレライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合（第8回）。こちらは金子長官官房審議官の対応となります。

議題ですけれども、溶接部に関する今後の検査方針についての12月24日の会合のコメント回答を受けるものです。

あわせて、(3)原子力規制庁記者ブリーフィング。こちらは、1月5日火曜日のブリーフィングはなしとさせていただきまして、次回の定例ブリーフィングは1月8日となるものであります。御注意いただければと思います。

私からは以上です。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。
ありがとうございました。

—了—